



# レベラー

光沢ニッケルめっき用 レベリング補強剤



株式会社アイコー

## <特長>

- ◇ ほとんどの光沢ニッケルめっき浴に使用できるレベリング補強剤です。
- ◇ 空気攪拌・機械攪拌どちらにも使用でき、光沢やレベリングが改善できます。
- ◇ 優れた光沢やレベリングが得られるためニッケル金属が節約でき、#280以上のバフ研磨作業が省略できます。
- ◇ 添加後すぐに効果が現れるため、レベラーが馴染むための期間は必要ありません。
- ◇ 補給はアンペア時で行うため液管理が簡単です。
- ◇ 弱電流部の伸びやつきまわりが良くなり、クロムのつきまわりへの影響はありません。
- ◇ レベラーの添加によって延性に影響はありません。

## <使用方法>

### ◇ 建浴時

- \* レベラーのみでは使用できません。アイコーブライトプロセスを参考に適切な光沢剤を添加してください。
- \* 建浴濃度は0.5~1.5mL/Lです。特にバフ目を消すには1.0mL/L添加してください。
- \* レベラーは水で3~5倍に希釈して添加してください。

### ◇ 補給時

- \* 1,000AHあたり240mL添加してください。1日の使用量を少なくとも午前・午後の2回に分けて添加するのが望ましいです。
- \* 平常補給量は、1日8時間作業で、0.3~1.2mL/Lです。

### ◇ その他

- \* ホウ酸濃度は45g/L以上が望ましいです。これ以下ではピットが現れることがあります。
- \* 均一に行き渡るように浴を十分に攪拌してください。
- \* pH・浴温度は広い範囲で使用できますので、プロセスに適した条件で作業してください。
- \* 連続活性炭ろ過では吸着されませんが、活性炭置換ろ過では僅かに影響を受けます。
- \* めっき作業中に消耗するため、過剰に添加した場合は補給を停止することで適正な状態に戻ります。
- \* めっき休止時や作業温度のままの状態では消耗しません。
- \* 金属光沢剤（カドミウムなど）およびプロパギルアルコールを使用の浴には、浴の事前処理が必要ですので直接添加はできません。

## <性状>

比重 : 1.01~1.05

## <注意事項>

- 取扱いの際は保護具を着用してください。  
眼に入れたりしないように注意してください。万一、眼や皮膚に付着した場合は多量の水で洗い流し、医師の手当を受けてください。  
その他、安全データシートをよく読んでから使用してください。

<荷姿>

20kg BIB 容器



株式会社アイコー

<http://www.aikoh-japan.com>

本	社	〒335-0033	埼玉県戸田市笹目北町13番地23
			TEL: 048-421-8600      FAX: 048-485-8612
大	阪	営	業
所		〒581-0061	大阪府八尾市春日町3丁目2番10号B
			TEL: 090-6915-1888      FAX: 072-920-7999
			TEL: 090-1406-2068